

You can be anything and study anywhere  
with the **TOEFL®** test.

**ETS** **TOEFL**



## TOEFL (トフル) とは



TOEFL (Test of English as a Foreign Language) は、英語が母国語でない人の英語力を測るためのテストです。米国やカナダの大学・大学院へ留学する際や、各種留学奨学金プログラム・大学交換留学プログラムの選考試験に、入学審査基準としてTOEFLのスコア提出が要求され、世界中で年間約27万人が受験しています。また、日本では、教育機関等での学内単位認定や、入試優遇、海外派遣選考の目安としても利用されています。

## TOEFL iBTとは

TOEFLにはTOEFL iBT (internet-Based Testing) とTOEFL PBT(Paper-based test)があります。TOEFL PBTは現在日本では行われていません。TOEFL iBTでは、受験者は試験会場で各自1台のコンピュータを使用し、画面上で問題を読み、解答します。テストはReading、Listening、Speaking、Writingの4セクションに分かれており、各セクションそれぞれのスコアと、総合スコアが通知されます。各スキルを組み合わせて、課題を遂行する能力を評価するなど、どれだけ英語を「知っているか」ではなく、「使えるか」に焦点をあてています。



## 受験料

TOEFL iBTテスト申込は、通常テスト日の7日前までに行います。受験料はUS\$230です。

## 実施場所・実施日

実施会場・実施日の多さでは、英語能力試験の中で最も多いのがTOEFLテストです。年間50回以上実施される試験は何度でも受けることができますが、次の受験まで12日間あける必要があります。

## テストの形式

テストは、テストセンターにて全セクションコンピュータ上で受験します。テスト所要時間は4～4.5時間で、全セクションでメモをとること（Note-taking）が可能です。Speakingセクションでは、マイクに向かって話し、音声録音され、同時に複数の技能を測定する問題（Integrated Task）が出題されます。

テストスコアに合格/不合格はなく、4セクションそれぞれの点数と総合スコアが通知されます。点数に加え、「スコアの持つ意味」の解説（Performance Descriptor）も示されます。

	問題数	時間	スコアの範囲
Reading	アカデミックなトピックのパッセージ3～4題 (各約700字、12～14問)	60～80分	0～30 High/Intermediate/Low
Listening	・会話2～3題（各5問） ・講義4～6題（各6問）	60分～90分	0～30 High/Intermediate/Low
休憩		10分	
Speaking	・Independent tasks(2問) 準備15秒、解答45秒  ・Integrated tasks(全4問) ①Read / Listen / Speak(2問) 準備30秒、解答60秒  ②Listen / Speak (2問) 準備20秒、解答60秒	20分	0～30に換算 Good/Fair/Limited/Weak 
Writing	・Integrated tasks Read / Listen / Write(1問) 20分  ・Independent tasks(1問) 30分	50分	0～30に換算 Good/Fair/Limited/Weak



## TOEFLテストを受ける理由

### 受験しやすさ

TOEFLテストは、世界各国のETS認定テストサイトで実施され、交通至便な会場の中から受験場所を選択できます。また、テストが1日で完了するため、他の検定試験のように、別の日にまた会場に行く必要ありません。

### 学力を測定

TOEFLテストでは、授業で実際に使う英語能力がわかります。このテストでは、授業と同じように、受験者が教科書の抜粋を読んだり、講義を聴いたりした後に、それを基に話したり書いたりします。テストは100%学術的な設問や課題で構成されるため、多くの大学で入学選考に最適なテストと考えられています。

### スピーキングを公平に評価

マンツーマンの面接でスピーキングを評価するテストもありますが、TOEFLテストでは、スピーキングを現地のテスト会場で1人の試験官が評価するのではなく、スピーキングの解答を録音してETSの3～6人の採点者が評価するため、スコアの客観性と信頼性が保証されます。

### スコアで差をつける

TOEFLテストは質の高さと公正さ、そして100%学術的な内容で高く評価されているため、出願書類にTOEFLテストのスコアを含めることで他の出願者と差がつかます。130か国の9,000を超える大学、機関、その他の団体など、TOEFLテストは、世界で最も広く受け入れられている英語能力試験です。TOEFLを受け付ける機関の中には、世界で上位100位の大学も含まれます。

プロの講師の指導で着実にスコアアップ°

# TOEFL iBT対策コース

ETS TOEFL



入会金無料 キャンペーン実施中!!

米国やカナダなどの大学、大学院留学に必要なTOEFL(トフル)のスコアアップを目指すなら、EP Academyの『TOEFL iBT対策コース』です。経験豊富なプロの講師と、様々な角度から研究・開発されたカリキュラムの双方を兼ね備えた授業を行っています。担任制の学習アドバイザーと留学カウンセラー、両者のサポート体制も万全です。Reading, Writing, Listening, Speaking全ての分野での確実なスコアアップを実現します。

## TOEFL iBT対策コースの特徴

### 【3つのレベル】

目標となるレベルに応じたきめ細かいカリキュラムに沿って、確実に実力アップ

A: Introduction Level (コミュニティカレッジレベル Score 55を狙うコース)

**全16回 60分 日本人講師**

TOEFL iBT55点取得を目指すコース。始めてTOEFLを受験される方、基礎から英語力をつけていきたい方のためのコースです。

B: Intermediate Level (中堅4年制大学レベル Score 80を狙うコース)

**全20回 60分**

現在のスコアが55~70程度の方を対象としたTOEFL iBT80点取得を目指すコースです。英語の実力だけでなく、試験対策で効果的なテストのテクニックを学び、最短で、目標スコア獲得を目指します。

C: Advanced Level (アイビーリーグ・MBAレベル Score 100以上を狙うコース)

**全24回 60分**

現在のスコアが75点以上の方を対象としたコースです。リーディング問題では難易度の高い設問の解答方法、引っ掛け問題の見分け方などを解説します。より確実に正答率を上げていけるよう指導します。

### 【コース期間】

A: 4ヵ月

B: 5ヵ月

C: 6ヵ月

(1回60分)

### 【料金】

月謝 **8,640円 (日本人講師)**

**9,612円 (ネイティブ講師)**

グループレッスンで対応させていただきます。

